

事業シート(平成31年度決算)

事業名	91200 外国青年(外国語指導助手)招致事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	・児童・生徒の一人ひとりの「個性・能力・創造性」を育むとともに、国際化に対応できる教育、地域や地場産業を学び・体験する教育(郷土への誇り・愛着の醸成)などを充実します。
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み		
			項	1	教育総務費		根拠計画		教育基本振興計画		
			目	2	事務局費						
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・児童生徒が生きた英語に接し、コミュニケーションする機会を得る中で、英語を中心とする異文化理解の資質を養うとともに、郷土を愛し郷土の文化を尊重する態度を育てる。	概要	・外国語指導助手(ALT)を招致し、小中学校における次のような英語指導等を進める。 ・小学校の英語活動の時間に、担任とともに簡単なコミュニケーション活動を行う。 ・中学校の英語の時間に英語教師とともに英語指導をする。 ・イングリッシュシャワーや英語スピーチコンテストなどに参加する児童生徒の支援をする。
----	--	----	--

総会計画等	主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	12,919	10,149	12,648	12,622	9,044	△ 1,105	
特定財源							
国費( )							
県費( )							
その他(外国青年招致事業雑入)	1,320	1,464	1,320	1,320	1,315	△ 149	
一般財源	11,599	8,685	11,328	11,302	7,729	△ 956	
個票枝番	主な事業内容						
	外国青年(外国語指導助手)招致事業費	12,919	10,149	12,648	12,622	9,044	△ 1,105

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額		13,798
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
13,608	13,798	13,798	1,150	
1,320	1,320	1,320	0	
12,288	12,478	12,478	1,150	
査定額	説明			
13,608				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語指導助手(ALT)を市内全小学校全学級(3~6年)で全時間、全中学校全学級週2時間派遣</li> <li>・年3回小・中学生を対象とした英語のイベントを開催 約170名参加</li> <li>・消防署や駅、病院等で行われる外国人を対象とした災害想定訓練の実施</li> <li>・図書館での読み聞かせ等の活動協力</li> <li>・掲示板や観光マップ等の翻訳</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度から始まる小学校高学年における英語の教科化に向け、指導を充実させることができた。</li> <li>・ALTがお互いの授業を見学し、カリキュラムマネージャーによるALTの授業への助言機会を増やすことで、ALTの授業力が向上した。</li> <li>・各種ボランティア活動に参加し、国際理解教育に貢献することができた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ALT全体の指導力向上を図るために、ALT会議の内容を充実する。</li> <li>・大規模校と小規模校での各学級へのALT派遣回数が平準化しつつあるが、平均した訪問が出来るようALTの増員等を検討する。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語指導助手(ALT)を市内全小学校全学級(3~6年)で全時間、全中学校全学級週2時間派遣</li> <li>・年3回小・中学生を対象とした英語のイベントを開催 約180名参加</li> <li>・消防署や病院等で行われる外国人を対象とした災害や病気を想定した訓練の実施</li> <li>・図書館での読み聞かせ等の活動協力</li> <li>・観光パンフレットや緊急時用英語版アナウンスの作成協力</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校高学年における英語の教科化に合わせ、小学校でのALTの指導時間を充実できた。</li> <li>・ALTがお互いの授業を見学したり、担当指導主事やカリキュラムマネージャーによるALTの授業への助言機会を増やすことで、ALTの授業力が向上した。</li> <li>・地域の活動を含めた各種活動に積極的に参加し、国際理解教育に貢献することができた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ALT会議において指導力向上を図るための研修の機会を充実する。</li> <li>・大規模校と小規模校での各学級へのALT派遣回数が平準化しつつあるが、平均した訪問が出来るようALTの増員等を引き続き検討する。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・外国語指導助手(ALT)の市内小中学校派遣等に必要経費を計上
---------------------	---------------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(平成31年度決算)

事業名	91210 教育委員会事務局運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み	
			項	1	教育総務費		根拠計画		教育基本振興計画	
			目	2	事務局費					
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員の健康維持、病気の早期発見(学校保健安全法に基づく)</li> <li>・日本スポーツ振興センター共済への加入促進により、学校管理下における児童生徒の災害発生時の保護者経費負担の軽減を図る。</li> <li>・教職員や学校医等の活動支援により、児童生徒の健全な育成を図る。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県費教職員及び保健相談員を対象とした胸部レントゲン検査及び県費教職員を対象とした年代別健康診断を行う。</li> <li>・保護者の日本スポーツ振興センター共済掛金の一部を負担する。</li> <li>・教職員や学校医で組織される各種団体の上部団体からの分担金の負担および団体への助成を行う。</li> </ul>
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	16,151	16,103	16,511	16,537	16,301	198	
特定財源							
国費( )							
県費( )							
その他(日本スポーツ振興センター ほか)	3,233	3,168	3,182	3,182	3,103	△ 65	
一般財源	12,918	12,935	13,329	13,355	13,198	263	
個票枝番	主な事業内容						
	日本スポーツ振興センター負担金	6,800	6,751	6,700	6,700	6,530	△ 221
	教職員健康診断	2,000	1,997	2,100	2,126	2,125	128

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
14,879	14,618	14,618	△ 1,893
		0	
		0	
3,047	3,047	3,047	△ 135
11,832	11,571	11,571	△ 1,758
査定額	説明		
6,500			
2,100			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年代別健康診断 171人</li> <li>・胸部レントゲン検査 542人</li> <li>・共済掛金の一部負担金 6,887人</li> <li>・各種団体への負担金 10団体、補助金 1団体</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員の健康推進のため、継続して事業を実施</li> <li>・学校管理下における児童生徒の災害補償をすることにより、保護者負担の軽減を図った。</li> <li>・校長会等への負担により、各機関、団体と連携を密にした事業をより効率的に実施</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レントゲン検診等は、教職員の健康推進のため、継続して事業を実施する。</li> <li>・日本スポーツ振興センターの加入で学校管理下における児童生徒の災害補償がなされるため、保護者負担の軽減を図る。</li> <li>・各種団体への負担を行うことにより、各機関、団体と連携を密にした事業をより効率的に実施する。</li> </ul>

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年代別健康診断 186人</li> <li>・胸部レントゲン検査 553人</li> <li>・共済掛金の一部負担金 6,742人</li> <li>・各種団体への負担金 10団体、補助金 1団体</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員の健康推進のため、継続して事業を実施</li> <li>・学校管理下における児童生徒の災害補償をすることにより、保護者負担の軽減を図った。</li> <li>・校長会等への負担により、各機関、団体と連携を密にした事業をより効率的に実施</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レントゲン検診等は、教職員の健康推進のため、継続して事業を実施する。</li> <li>・日本スポーツ振興センターの加入で学校管理下における児童生徒の災害補償がなされるため、保護者負担の軽減を図る。</li> <li>・各種団体への負担を行うことにより、各機関、団体と連携を密にした事業をより効率的に実施する。</li> </ul>

担当課 予算要求 ポイント	・教職員等の健康診断や児童生徒の災害補償に必要な経費等を計上
---------------------	--------------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(平成31年度決算)

事業名	91240 教育研究所運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	・AI(人工知能)やIoT(様々なモノがインターネットと繋がり便利になる)、ICT(情報通信技術)などを活用した学習環境の整備に努めます。	
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み			
			項	1	教育総務費		根拠計画		教育基本振興計画			
			目	2	事務局費							
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育研究所(研究・研修センター・相談・資料センター)を中心に教職員や児童生徒等の支援の充実</li> <li>・であい塾の運営や相談体制の充実などによる不登校児童生徒の学級復帰への支援</li> <li>・幼保小連携協議会を中心とした活動による幼稚園や保育園から小学校への円滑な就学の援助</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導力向上に資する教員研修を行う。</li> <li>・指導主事が学校訪問し教職員の指導を行う。</li> <li>・であい塾(不登校児童生徒適応指導教室)の管理、運営を行う。</li> <li>・朝のスタートプランなどによる生活習慣形成の支援を行う。</li> </ul>
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
緊急サポートスタッフの派遣	-	-	0

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30		H31			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	14,803	13,264	14,585	14,585	13,225	△ 39
特定財源						
国費( )						
県費(ふるさと魅力体験事業費 10/10等)	3,830	3,629	3,000	3,000	2,918	△ 711
その他( )						
一般財源	10,973	9,635	11,585	11,585	10,307	672
個票枝番	主な事業内容					
	であい塾児童生徒送迎	460	459	460	326	△ 133
	不登校児童生徒教育相談	480	480	960	960	480
	大学連携による研修等	140	49	140	86	37
	ふるさと魅力体験学習事業	2,500	2,450	2,500	2,418	△ 32
	タブレット端末の導入	2,400	2,147	3,740	3,681	1,534
	カリキュラム・マネジメント充実事業	500	502	500	500	△ 2

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額		11,960
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
12,934	11,960	11,960	△ 2,625	
		0		
2,500	2,500	2,500	△ 500	
		0		
10,434	9,460	9,460	△ 2,125	
査定額	説明			
460				
960				
140				
2,500				
3,690				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員の研修等の実施 30回 延べ参加人数 894人</li> <li>・学校への出前講座の実施</li> <li>・校内研究支援と指導助言の実施</li> <li>・相談体制の整備(年間96件対応)</li> <li>・資料センターの設置</li> <li>・人権教育の推進 清見小、清見中</li> <li>・カリキュラム・マネジメント充実事業 日枝中</li> <li>・ふるさと魅力体験事業 小学校8校 中学校2校</li> <li>・特別支援学級へのタブレット端末の導入</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各学校へ配置された講師、新規採用教師への指導に関する支援を実施した。また、校内研究に係る支援を強化した。</li> <li>・今日的課題や学校の要望に応じた研修を計画し、1年間を通して計画的・継続的な研修を実施した。</li> <li>・教育相談の要望件数が増えている中、適切に対応することが出来た。</li> <li>・適応指導教室であい塾の支援により、子どもの学校復帰に寄与した。</li> <li>・異学年が在籍する特別支援学級へのタブレット端末の導入により、各々の学年や個々の学習進度に応じて学ぶことができる個別学習の環境を整えることが出来た。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修や夏期講座等の内容をさらに充実させるために、引き続き教職員から要望のある研修を実施する。</li> <li>・公表会、各校内研究会に、より多くの教職員が参観し、学び合えるよう取り組む。</li> <li>・適応指導教室であい塾の役割を重視し、今後のあり方を検討していく。</li> </ul>
	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員の研修等の実施 25回 延べ参加人数約500人</li> <li>・学校への出前講座の実施</li> <li>・校内研究支援と指導助言の実施</li> <li>・相談体制の整備(年間96件対応)</li> <li>・カリキュラム・マネジメント充実事業 日枝中</li> <li>・ふるさと魅力体験事業 小学校8校 中学校6校</li> <li>・特別支援学級へのタブレット端末の配置</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今日的課題や学校の要望に応じた研修を計画し、1年間を通して計画的・継続的な研修を実施した。</li> <li>・カリキュラムマネジメント事業は生徒の資質・能力の育成のために3つの視点(1指導計画、2指導方法の在り方、3「社会に開かれた教育課程」の実現に向けたカリキュラム編成)で研究を行った。</li> <li>・教育相談の要望件数が増えている中、適切に対応することが出来た。</li> <li>・各特別支援学級の人数の変更に応じてタブレット端末を配置し、各々の学年や学習進度に応じて学ぶことができる個別学習の環境を整えることが出来た。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オンラインによる研修実施を検討する。</li> <li>・公表会、各校内研究会に、より多くの教職員が参観し、学び合えるよう取り組む。</li> <li>・適応指導教室であい塾の全学的展開について検討をすすめる。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・不登校児童生徒の学級復帰への支援等に必要経費を計上
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成31年度決算)

事業名	91250 特別支援教育推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み	
			項	1	教育総務費	根拠計画	教育基本振興計画			
			目	2	事務局費					
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学びにくさ、生活のしづかさなどの困り感を抱えた児童生徒の教育的ニーズに応じて適した指導・援助を行い、自立を支援する。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就学相談会、特別支援教育講演会、教育支援委員会を開催する。</li> <li>・医療行為を必要とする障がい児等を訪問看護により支援する。</li> <li>・幼稚園・保育園と小学校、小学校と中学校、中学校と高等学校等、就学前から卒業までを見据えた切れ目ない支援を行う。</li> </ul>
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30		H31				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	1,110	786	1,110	1,110	790	4	
特定財源							
国費( )							
県費( )							
その他( )							
一般財源	1,110	786	1,110	1,110	790	4	
個票枝番	主な事業内容						
	障がい児等に対する地域と一体化した教育支援	250	115	250	250	98	△ 17
	医療行為を必要とする児童生徒の学校活動に対する支援	860	671	860	860	693	22

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額	1,090
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
1,103	1,090	1,090	△ 20
		0	
		0	
		0	
1,103	1,090	1,090	△ 20
査定額	説明		
230			
860			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就学相談会の実施 3回</li> <li>・特別支援教育講演会の実施 1回 148人</li> <li>・教育支援委員会の開催 2回</li> <li>・訪問看護の実施 12回</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援委員会の情報交流や巡回就学相談の事例も増えてきており、理解啓発の講演会についても数多くの参加を得ることが出来た。</li> <li>・適切な教育支援が行われるよう特別支援学校、盲学校、聾学校とも連携をとって進めている。一方、早期発見・切れ目ない支援という視点から、子ども発達支援センターや健康推進課と連携し、サポートブックをはじめとした療育システムの構築に努めた。</li> <li>・1年間を通して、今日的課題や参加者ニーズに応じた研修を計画したため、各講座の参加者は増えた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も教職員の資質向上のための研修を充実させていく。</li> </ul>

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就学相談会の実施(5月下旬～6月上旬各小学校で実施) 1回</li> <li>・特別支援教育講演会の実施 1回 105人</li> <li>・教育支援委員会の開催 2回</li> <li>・訪問看護の実施 12回</li> <li>・幼保小連携協議会 2回</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適切な教育支援が行われるよう特別支援学校、関係各機関と連携して巡回訪問等を行い、児童生徒への専門的な視点での観察・職員への助言を行うことができた。</li> <li>・切れ目ない支援という視点から、子ども発達支援センターや健康推進課と連携し、サポートブックをはじめとした療育システムの構築、幼保小の連携の取り組みの推進(就学までに目指す姿・朝のスタートプラン)に努めた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も教職員の資質向上のための研修を充実させていく。</li> </ul>

担当課 予算要求 ポイント	・専門講師の巡回相談、就学支援扶助等に必要経費を計上
---------------------	----------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成31年度決算)

事業名	92200 小学校運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	・児童・生徒の一人ひとりの「個性・能力・創造性」を育むとともに、国際化に対応できる教育、地域や地場産業を学び・体験する教育(郷土への誇り・愛着の醸成)などを充実します。
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み		
			項	2	小学校費		根拠計画		教育基本振興計画		
			目	2	教育振興費						
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校運営に関する費用を負担することにより義務教育の充実を図る。</li> <li>・陸上記録会、音楽会など全教育活動を通して児童の心身の健全育成を図る。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校運営に関する費用を負担する。</li> <li>・新入学時に安全な通学のための安全帽子と防犯ブザーを配付する。</li> <li>・あたたかな人間関係づくりのための心理検査を実施し学級経営を支援する。</li> <li>・児童の健康診断を実施する。</li> <li>・音楽会や陸上記録会等の行事を開催する。</li> </ul>
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができると思う児童生徒の割合	78.3%	74.1%	100%
教職員1人あたりの時間外勤務	-	46.8	↘

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	43,010	39,078	41,410	41,410	36,882	△ 2,196
特定財源						
国費 (へき地児童生徒援助費 1/3)		16			16	0
県費 (学校基本調査事務費 10/10)		7			7	0
その他(福祉健康基金繰入金 ほか)	1,900	1,670	1,000	1,000	980	△ 690
一般財源	41,110	37,385	40,410	40,410	35,879	△ 1,506
個票枝番	主な事業内容					
	防犯ブザーの配付	450	484	450	476	△ 8
	人間関係づくりのための心理検査の実施	2,830	2,824	2,830	2,833	9
	小学校運営事業	33,830	30,450	33,230	29,608	△ 842
	小学校英語教育総合カリキュラムマネージャーの設置	4,900	4,353	4,900	3,965	△ 388
	教科書改訂に伴う指導書購入					
	校務支援システムの導入					
	道徳教科化に伴う指導書等購入	1,000	967			△ 967

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
77,869	73,000	73,000	31,590
		0	
		0	
679	700	700	△ 300
77,190	72,300	72,300	31,890
査定額	説明		
450			
2,860			
32,300			
33,000			
4,390			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あたたかな人間関係づくりのための心理検査の実施(小3~6年生) 3,201人</li> <li>・児童健康診断 4,816人</li> <li>・防犯ブザーの配付 733人</li> <li>・小学校英語教育総合カリキュラムマネージャーの学校への訪問 148回</li> <li>・道徳教科化に伴う指導書、教師用教科書の購入 19校</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小3~6年に対する心理検査を年2回実施。各校で結果を分析し児童の変化に気づくことで、早めの対策を講じることが出来た。</li> <li>・小学校英語教育総合カリキュラムマネージャーの助言による年間計画のスムーズな履行により、外国語の教科化等に向けて環境を整えることが出来た。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本事業費は、児童が充実した学校生活を送るための学校運営に必要な事務経費であり、今後も効率的な運営を行い、児童の心身の健全育成のため継続して事業を実施する。</li> <li>・小学校での担任への指導相談などの授業支援や、年間カリキュラムの作成など小学校外国語の教科化等に向けて引き続き支援が必要である。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あたたかな人間関係づくりのための心理検査の実施(小3~6年生) 3,119人</li> <li>・児童健康診断 4,747人</li> <li>・防犯ブザーの配付 718人</li> <li>・小学校英語教育総合カリキュラムマネージャーの学校への訪問 約100回</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小3~6年に対する心理検査を年2回実施。各校で結果を分析し児童の変化に気づくことで、早めの対策を講じることが出来た。</li> <li>・小学校英語教育総合カリキュラムマネージャーの学校訪問や研修会を通じた継続的な指導助言により、外国語の教科化等に向けて環境を整えることが出来た。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も効率的な運営を行い、児童の心身の健全育成のため継続して事業を実施する。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・小学校の学校運営に必要な経費を計上
---------------------	--------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成31年度決算)

事業名	92210 小学校心の教育推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み	
			項	2	小学校費		教育基本振興計画			
			目	2	教育振興費		根拠計画			
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>個々の内面に寄り添い支援しながら、一人ひとりが持つ良さや可能性が十分発揮できるようにする。</li> <li>児童の学校生活への不適應やいじめ、不登校問題などの未然防止を図る。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>保健相談員、特別支援員を配置し、児童の学校生活の支援を行う。</li> <li>スクールカウンセラー(臨床心理士)を派遣し、心のケアを行う。</li> </ul>
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H30		H31			増減(b)-(a)
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	
		60,650	55,668	63,350	63,350	58,395	2,727
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他( 飛騨高山ふるさと基金繰入金 )	10,470	14,670	3,500	3,500	3,500	△ 11,170
一般財源		50,180	40,998	59,850	59,850	54,895	13,897
個票枝番	主な事業内容						
	特別支援員・保健相談員の配置	58,600	53,656	61,300	61,300	56,352	2,696
	スクールカウンセラーの派遣	2,000	1,995	2,000	2,000	1,995	0

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		2,050
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
2,050	2,050	2,050	△ 61,300	
2,050	2,050	2,050	△ 57,800	
査定額	説明			
	- R2より人件費に計上			
2,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>臨床心理士によるカウンセリング時間 399時間</li> <li>保健相談員 59人配置</li> <li>特別支援員 11人配置</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習や集団生活に「困り感」をかかえる児童に寄り添いながら、適した支援を行うことが出来た。</li> <li>相談員のスキル向上のための研修をさらに充実させる必要がある。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>発達障がいや不登校傾向の児童への対応など、手厚い支援ができるよう継続して一人ひとりに寄り添う事業を実施する。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>臨床心理士によるカウンセリング時間 399時間</li> <li>保健相談員(小学校) 15人 配置</li> <li>特別支援員(小学校) 65人 配置</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習や集団生活に「困り感」をかかえる児童に寄り添いながら、教職員との連携体制を整え、適した支援を行うことが出来た。</li> <li>相談員のスキル向上のための研修は継続して充実させる必要がある。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>発達障がいや不登校傾向の生徒への対応、日本語が困難な生徒への対応など、手厚い支援ができるよう継続して一人ひとりに寄り添う事業を実施する。</li> <li>児童生徒への発達検査の実施や学校での支援についての専門的な助言等、学校からの要望に応えられる体制を構築する。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

担当課 予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童、保護者、教職員のカウンセリング、研修等のためのスクールカウンセラーの派遣に必要な経費を計上</li> </ul>
--------------	--

財務部 査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>積算内容を精査</li> </ul>
------------	---

市長査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>財務部査定のとおり</li> </ul>
----------	---

事業シート(平成31年度決算)

事業名	92220 小学校教育機器整備事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	AI(人工知能)やIoT(様々なモノがインターネットと繋がり便利になる)、ICT(情報通信技術)などを活用した学習環境の整備に努めます。
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み		
			項	2	小学校費		根拠計画		教育基本振興計画		
			目	2	教育振興費						
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童の学習意欲の向上と学力の定着を図る。</li> <li>情報教育により情報化社会に対応した情報通信機器を活用できる力の習得や規範意識の向上を図る。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報通信関連機器などの教具・教材を整備する。</li> <li>学校内で使用する教材備品の購入</li> </ul>
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
「国語の授業の内容はよく分かりますか」で分かると回答した児童生徒の割合	-	85.6%	♪

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H30		H31			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		66,440	64,326	107,930	409,927	100,997	36,671
特定財源	国費(情報通信寛容整備事業補助金 1/2)				90,020		
	県費						
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金 ほか)			36,300	125,500	2,200	2,200
一般財源		66,440	64,326	71,630	194,407	98,797	34,471
個票枝番	主な事業内容						
	小学校教育機器整備事業費	43,740	42,862	42,260	42,260	38,660	△ 4,202
◎ 1	教育系情報ネットワークのセキュリティ強化			40,100	40,100	35,268	35,268
◎ 2	ICTの活用(PCのタブレット化)			2,200	2,200	2,033	2,033
	電子黒板の導入	1,700	1,310	2,270	2,270	2,246	936
	デジタル教科書の導入						
	教材費	21,000	20,154	21,100	21,100	20,590	436
	学校情報通信ネットワーク環境整備工事、1人1台タブレット化(繰越事業)				302,000	0	

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		123,550
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
130,214	127,190	123,550	15,620	
	15,510	15,510	△ 20,790	
130,214	111,680	108,040	36,410	
査定額	説明			
35,240				
18,700				
17,740				
※				
※				
20,600				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育用PCを活用した授業の実施</li> <li>情報モラル等の情報教育の充実</li> <li>セキュリティの強化 19校</li> <li>電子黒板の導入 19校</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>文部科学省の目指すICT教育環境の整備基準を参考に、児童の授業の充実につながる環境整備の高山市学校情報化計画を策定した。</li> <li>情報セキュリティポリシーを各校に周知し、遵守するよう管理職への指導を行った。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>高山市学校情報化計画に基づき、情報通信関連機器の環境を整える。</li> </ul> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育系情報ネットワークのサーバーを校務系、校務外部系、学習系に分離し、セキュリティの向上を図った。</li> <li>教育系情報ネットワークのセキュリティ強化に伴い、教職員(管理職、情報主任)へのセキュリティに関わる研修を行った。</li> <li>教育系サーバーのセキュリティの強化 19校</li> <li>電子黒板を用いたデジタル教科書導入に向けた検証 4校</li> <li>PC教室のデスクトップPC245台を2in1のタブレット型PCへ更新し配置した。</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育系サーバーのセキュリティ強化により、学校に関わる個人情報等の漏洩を防ぐ環境を整えることができた。</li> <li>情報セキュリティポリシーを各校に周知し、遵守するよう管理職への指導を行ったことにより、情報セキュリティに対する意識向上が図られた。</li> <li>デジタル教科書導入に向けた検証を行ったことで具体的な授業方法を検討することができた。</li> <li>普通教室等にタブレット型PCを持ち運び、授業に活用することができるようになり、児童の学習の充実につながった。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>電子黒板の全学級配置、デジタル教科書の全学級配置をすすめる。</li> <li>GIGAスクール構想、高山市学校情報化計画に基づいた1人1台端末の配置をすすめる。</li> </ul> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校教材に必要な経費を計上</li> <li>教育系ICT機器等の整備に必要な経費を計上</li> </ul>
財務部 査定の 考え方	積算内容を精査
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>財務部査定のとおりに</li> <li>校内LAN整備を平成31年度3月補正予算に前倒し計上したため減額</li> </ul>

主要事業個票(平成31年度決算)

事業名	92220 小学校教育機器整備事業費	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input checked="" type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	教育委員会事務局 学校教育課
枝番・内容	1 教育系情報ネットワークのセキュリティ強化		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	9	教育費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	小学校費	内線		2358
		<input type="checkbox"/>		目		2	教育振興費	作成年月		R2.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・校務情報の安全性・機密性の向上を図る。	概要	・各校に設置しあるサーバーを市役所本庁舎に集約する。 ・教員と児童のネットワークを分離する。
----	----------------------	----	---

【参考】H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	40,100
主な経費	・ネットワーク構築費 ・機器リース料	
	対前年度増減額(当初予算)	
		40,100

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	40,100
	繰越	
	補正等	
	最終	40,100
決算額		35,268
対前年度増減額(決算)		35,268

R2当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	18,700
主な経費	・機器リース料	
	対前年度増減額(当初予算)	
		△ 21,400

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育系サーバーを市役所本庁舎に集約</li> <li>・学校のネットワークを教員(外部・内部)、児童生徒に三層化</li> </ul>	
<p>[スケジュール]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6月 入札</li> <li>・3月 サーバの強靱化に伴う運用</li> </ul>	

事業実績・評価等	
<p>[事業実績]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育系情報ネットワークのサーバーを校務系、校務外部系、学習系に分離し、セキュリティ向上を図った。</li> <li>・教育系情報ネットワークのセキュリティ強化に伴い、教職員(管理職、情報主任)へのセキュリティに関わる研修を行った。</li> <li>・教育系サーバーのセキュリティの強化 19校</li> </ul> <p>[評価等]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校に関わる個人情報等の漏洩を防ぐ環境を整えることができた。</li> <li>・情報セキュリティポリシーを各校に周知し、遵守するよう管理職への指導を行ったことにより、情報セキュリティに対する意識向上が図られた。</li> </ul>	
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育系サーバーリース料</li> </ul>	
<p>[スケジュール]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通年 リース</li> </ul>	



主要事業個票(平成31年度決算)

事業名	92220 小学校教育機器整備事業費	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input checked="" type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	教育委員会事務局 学校教育課	
枝番・内容	2 ICTの活用(PCのタブレット化)		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	9	教育費			
			<input type="checkbox"/> その他重要事業			項	2	小学校費		内線	2358
			<input type="checkbox"/>			目	2	教育振興費		作成年月	R2.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・情報教育により情報化社会に対応した情報通信機器を活用できる力の習得や、規範意識の向上を図る。	概要	・PC教室のデスクトップPCをタブレット化する。
----	---	----	--------------------------

[参考] H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	2,200
主な経費	・機器リース料	
対前年度増減額(当初予算)		2,200

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	2,200
	繰越	
	補正等	
	最終	2,200
決算額		2,033
対前年度増減額(決算)		2,033

R2当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	17,740
主な経費	・機器リース料	
対前年度増減額(当初予算)		15,540

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・PC教室のデスクトップPCのタブレット化 ※段階的に整備	
[スケジュール] ・H32.1月 タブレットPC導入 ※更新を迎えるパソコンから順次更新	

事業実績・評価等	
[事業実績] ・PC教室のデスクトップPC245台を2in1のタブレット型PCへ更新し配置した。  [評価等] ・普通教室等にタブレット型PCを持ち運び、授業に活用することができるようになり、児童の学習の充実につながった。	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・PC教室のタブレット型PCリース料	
[スケジュール] ・通年 リース	

事業シート(平成31年度決算)

事業名	92230 小学校図書教育推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み	
			項	2	小学校費		根拠計画		教育基本振興計画	
			目	2	教育振興費					
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>全小学校の図書館の蔵書について文部科学省基準を上回る図書内容を整備し、分野別でも基準を満たす。</li> <li>読書に親しめる環境づくりを進めるとともに、学習・情報センターとして活用できる学校図書館にする。</li> <li>新たに子どもの居場所づくりの場所としての空間づくりを進める。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校図書館の管理・運営を行う。</li> <li>分野ごとにバランスの取れた選書による図書購入を行う。</li> </ul>
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30		H31				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	51,940	51,594	52,450	52,453	51,859	265	
特定財源							
国費( )							
県費( )							
その他( 飛騨高山ふるさと基金繰入金 )	8,500	9,000	2,000	2,000	2,000	△ 7,000	
一般財源	43,440	42,594	50,450	50,453	49,859	7,265	
個票枝番	主な事業内容						
	図書館指導員の配置	36,100	35,974	36,500	36,500	36,136	162
	小学校図書教育推進事業費	540	540	550	553	544	4
	図書購入費	15,300	15,080	15,400	15,400	15,179	99

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額		52,460
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
49,524	52,460	52,460	10	
	400	400	△ 1,600	
49,524	52,060	52,060	1,610	
査定額	説明			
36,800				
560				
15,100				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>図書館指導員の全校配置</li> <li>小学校図書購入冊数 8,071冊</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習センター・情報センターとして学校図書館が機能していくように、教科と図書館を使った調べる学習との連携を図り、児童により必要な蔵書の充実を図った。</li> <li>図書館指導員の全校配置により、図書館を使った調べる学習など学習センター・情報センターの機能が高まった。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習、情報センターとして活用できる学校図書館となるよう、また、子どもの居場所づくりのために学校図書館の効果的な活用についての研修、実践を強化する。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>図書館指導員の全校配置</li> <li>小学校図書購入冊数 7,798冊</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習センター・情報センターとして学校図書館が機能していくように、教科と図書館を使った調べる学習との連携を図り、児童により必要な蔵書の充実を図った。</li> <li>図書館指導員の全校配置により、図書館を使った調べる学習など学習センター・情報センターの機能が高まった。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習、情報センターとして活用できる学校図書館となるよう、また、子どもの居場所づくりのために学校図書館の効果的な活用についての研修、実践を強化する。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校図書館の図書更新等に必要経費を計上</li> </ul>
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>積算内容を精査</li> </ul>
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>財務部査定のとおりに</li> </ul>

事業シート(平成31年度決算)

事業名	92240 小学校要保護及び準要保護等児童援助事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	小学校費		根拠計画		教育基本振興計画	
			目	2	教育振興費					
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経済的理由のため就学困難と認められる児童の就学を援助する。</li> <li>・特別支援学級等に在籍する児童の就学を奨励する。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の収入等に応じて、必要な学用品費等や学校給食費の全部または一部を援助する。</li> </ul>
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	22,900	19,611	18,800	18,800	16,756	△ 2,855	
特定財源							
国費 (特別支援教育就学奨励費 1/2)	2,950	2,269	2,900	2,900	2,007	△ 262	
県費 (岐阜県清流の国ぎふ推進補助金 1/2)					310	310	
その他(就学援助費返還金)					30	30	
一般財源	19,950	17,342	15,900	15,900	14,409	△ 2,933	
個票枝番	主な事業内容						
	要保護及び準要保護児童就学援助費	8,000	6,473	7,000	7,000	7,464	991
	要保護及び準要保護児童給食費	9,000	8,541	6,000	6,000	5,208	△ 3,333
	特別支援教育就学奨励費	5,900	4,597	5,800	5,800	4,084	△ 513

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額	20,100
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
20,300	20,100	20,100	1,300
3,050	3,050	3,050	150
17,250	17,050	17,050	1,150
査定額	説明		
8,000			
6,000			
6,100			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要保護・準要保護等児童援助費 363人</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の学用品の一部や給食費の実費などを支給し、児童扶養手当などによる支援と併せて安心して就学できる環境を整えた。</li> <li>・新入学用品費等について入学前の支給を実施し、対象児童生徒の保護者の負担軽減を図ることができた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国の制度改正の動向等を把握しながら、必要な援助、学校給食費の全部または一部を支給する。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要保護・準要保護等児童援助費 368人</li> <li>・卒業アルバム代等の支援項目を追加し、支給内容の充実を図った。</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の学用品の一部や給食費の実費などを支給し、児童扶養手当などによる支援と併せて安心して就学できる環境を整えた。</li> <li>・新入学用品費等の入学前の支給や、コロナウイルス感染症対策のための休校期間中の給食費に代わる支援を実施し、対象児童生徒の保護者負担の軽減を図ることができた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国の制度改正の動向等を把握しながら、必要な援助、学校給食費の全部または一部を支給する。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経済的理由のため就学困難な学齢児童の学用品費等に必要な経費を計上</li> </ul>
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・積算内容を精査</li> </ul>
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・財務部査定のとおりに</li> </ul>

事業シート(平成31年度決算)

事業名	92260 小学校郷土教育推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	・児童・生徒の一人ひとりの「個性・能力・創造性」を育むとともに、国際化に対応できる教育、地域や地場産業を学び・体験する教育(郷土への誇り・愛着の醸成)などを充実します。
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み		
			項	2	小学校費		根拠計画		教育基本振興計画		
			目	2	教育振興費						
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>各学校、地域の特色を活かした学校経営を行い、豊かな教育環境を創出する。</li> <li>地域の方々から、総合的な学習の時間・クラブ活動・進路講話・外国語指導等を受け、豊かな学習活動を展開しながら、様々な方面の事柄に興味関心を持たせ、生きる力の礎を築く。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>各学校における特色ある学校経営を支援する。</li> <li>各学校で、その地域の特色ある講師や、児童が興味関心をもてる講師を選定し、様々な学習活動を行う。</li> </ul>
----	---	----	--

総会計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
今住んでいる地域の行事に参加している児童の割合	79.9%	83.7%	100%
将来の夢や目標を持っている児童の割合	87.2%	86.0%	100%
「学校・家庭・地域が連携した児童の教育環境が整っている」と感じている市民の割合	66.6%	63.7%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	8,980	8,604	8,840	8,840	8,476	△ 128	
特定財源							
国費( )							
県費( )							
その他( )							
一般財源	8,980	8,604	8,840	8,840	8,476	△ 128	
個票枝番	主な事業内容						
	特色ある学校経営の推進	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	0
	子どもの個性・能力・創造性を伸ばすキャリア教育の推進	200	147	200	200	100	△ 47
	社会科副読本「飛騨の高山」	1,100	1,026	1,100	1,100	929	△ 97
	外部講師活用事業	1,900	1,824	1,900	1,900	1,804	△ 20

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額		8,840
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
8,809	8,840	8,840	0	
8,809	8,840	8,840	0	
査定額	説明			
5,000	特色ある学校経営推進協議会補助金			
200				
1,100				
1,900				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>19校で延べ96名の講師を活用 912時間</li> <li>EST未来塾(プログラミング講座)の開催 3回</li> <li>特色ある学校経営推進事業 均等交付事業 19校で19件実施、認定交付事業 11校で14件実施</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>各校に均等に交付された補助金や社会科副読本を利用して、特色ある教育活動を展開し、郷土を知り、郷土に愛着を感じる活動を行うことで、主体的で深い学びを推進する機会を設けることが出来た。</li> <li>EST未来塾では、プログラミング講座を通して、子どもたちの課題を解決するための力を育み、主体的に考え・行動できる人材育成を目指して実施することが出来た。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>特色ある教育活動は、児童に生きる力を育むとともに郷土教育の推進や地域との連携に成果をあげており、なくてはならない貴重な事業である。各校で特色ある活動を企画したり、地域の活性化につなげたりして工夫し、一層の推進を図る。</li> <li>副読本については、3・4年生の各地域の学習の部分を一層充実させるために、改訂準備委員会を設立し、改訂に向けて進める。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>19校で延べ96名の講師を活用 912時間</li> <li>EST未来塾(プログラミング講座)の開催 1日(H30年度、午前、午後で開催していたものを終日に変更)</li> <li>各校に均等に交付された補助金や社会科副読本を利用して、特色ある教育活動を展開し、郷土を知り、郷土に愛着を感じる活動を行うことで、主体的で深い学びを推進する機会を設けることが出来た。</li> <li>特色ある学校経営推進事業 均等交付事業 19校で19件実施、認定交付事業 12校で15件実施</li> <li>社会科副読本の改訂準備委員会の開催 4回</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>EST未来塾では、プログラミング講座を通して、子どもたちの課題を解決するための力を育み、主体的に考え・行動できる人材育成を目指して実施することが出来た。</li> <li>各校に均等に交付された補助金や社会科副読本を利用して、特色ある教育活動を展開し、郷土を知り、郷土に愛着を感じる活動を行うことで、主体的で深い学びを推進する機会を設けることが出来た。</li> <li>社会科副読本については、3・4年生の各地域の内容を充実させるため、子どもたちが調べた地域の魅力を掲載した別冊版の発刊に向け、準備委員会にて準備を進めることができた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>特色ある教育活動は、児童に生きる力を育むとともに郷土教育の推進や地域との連携に成果をあげており、なくてはならない貴重な事業である。各校で特色ある活動を企画したり、地域の活性化につなげたりして工夫し、一層の推進を図る。</li> <li>副読本については、3・4年生の各地域の学習の部分を一層充実させるために、副読本研究委員会において、別冊版の発刊に向けて準備を進める。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>各学校の特色ある学校経営を支援するために必要な経費を計上</li> </ul>
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり
--------------	------------

事業シート(平成31年度決算)

事業名	93200 中学校運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み	
			項	3	中学校費		根拠計画		教育基本振興計画	
			目	2	教育振興費					
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・学校運営に関する費用を負担することにより義務教育の充実を図る。	概要	・学校運営に関する費用を負担する。 ・あたたかな人間関係づくりのための心理検査を実施し学級経営を支援する。 ・生徒の健康診断を実施する。
----	----------------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができると思う児童生徒の割合	81.2%	72.8%	100%
教職員1人あたりの時間外勤務	-	59.6	↘

2.事業の実施結果等(Do)

		H30			H31		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		29,750	26,346	28,330	28,330	26,027	△ 319
特定財源	国費 (へき地児童生徒援助費 1/3)		21			27	6
	県費 (学校基本調査事務費 10/10)		4			4	0
	その他( )						
一般財源		29,750	26,321	28,330	28,330	25,996	△ 325
個票枝番	主な事業内容						
	人間関係づくりのための心理検査の実施	1,460	1,390	1,450	1,450	1,433	43
	中学校運営事業	28,290	24,956	26,600	26,600	24,310	△ 646
	校務支援システムの導入						
	道徳教科化に伴う指導書等購入			280	280	284	284

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
30,954	30,730	30,730	2,400
30,954	30,730	30,730	2,400
査定額	説明		
1,480			
26,470			
2,780			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・あたたかな人間関係づくりのための心理検査の実施(中1.2年生) 1,574人 ・生徒健康診断 2,545人
評価等	・中1.2年生に対する心理検査を年2回実施。各校で結果を分析し生徒の変化を気づくことで、早めの対策を講じることが出来た。 ・生徒の心身の健全育成のため、継続して事業を実施した。
次年度以降の考え方(担当課)	・心理検査のより有効的な活用を検討するとともに、効果を検証していく必要がある。 ・本事業費は、生徒が充実した学校生活を送るための学校運営に必要な事務経費であり、今後も効率的な運営を行い、生徒の心身の健全育成のため、継続して事業を実施する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・あたたかな人間関係づくりのための心理検査の実施(中1.2年生) 1,577人 ・生徒健康診断 2,511人 ・道徳教科化に伴う指導書、教師用教科書の購入 12校
評価等	・中1.2年生に対する心理検査を年2回実施。各校で結果を分析し生徒の変化を気づくことで、早めの対策を講じることが出来た。 ・生徒の心身の健全育成のため、継続して事業を実施した。
次年度以降の考え方(担当課)	・心理検査のより有効的な活用を検討するとともに、効果を検証していく。 ・今後も効率的な運営を行い、生徒の心身の健全育成のため、継続して事業を実施する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・中学校の学校運営に必要な経費を計上
---------------------	--------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(平成31年度決算)

事業名	93210 中学校心の教育推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み	
			項	3	中学校費		根拠計画		教育基本振興計画	
			目	2	教育振興費					
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・個々の内面に寄り添いながら、一人ひとりが持つ良さや可能性が十分発揮できるようにする。	概要	・保健相談員、特別支援員を配置し、生徒の学校生活の支援を行う。
----	---	----	---------------------------------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H30			H31		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		17,600	15,950	21,000	21,000	20,163	4,213
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他( 飛騨高山ふるさと基金繰入金 )	4,000	4,000	1,200	1,200	1,200	△ 2,800
一般財源		13,600	11,950	19,800	19,800	18,963	7,013
個票枝番	主な事業内容						
	特別支援員・保健相談員の配置	17,600	15,950	21,000	21,000	20,163	4,213

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
0	0	0	△ 21,000
			△ 1,200
			△ 19,800
要求額	査定額	説明	
0	-	R2より人件費に計上	

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・保健相談員 11人配置 ・特別支援員 17人配置
評価等	・学習や集団生活に「困り感」をかかえる生徒に寄り添いながら、適した支援を行うことが出来た。 ・相談員のスキル向上のための研修をさらに充実させる。様々な事例をあげながら実践に結びつく研修が必要
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定  ・発達障がいや不登校傾向の生徒への対応、日本語が困難な生徒への対応など、手厚い支援ができるよう継続して一人ひとりに寄り添う事業を実施する。

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・保健相談員 11人配置 ・特別支援員 17人配置
評価等	・学習や集団生活に「困り感」をかかえる生徒に寄り添いながら、適した支援を行うことが出来た。 ・相談員のスキル向上のための研修をさらに充実させる。様々な事例をあげながら実践に結びつく研修が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定  ・発達障がいや不登校傾向の生徒への対応、日本語が困難な生徒への対応など、手厚い支援ができるよう継続して一人ひとりに寄り添う事業を実施する。

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成31年度決算)

事業名	93220 中学校教育機器整備事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	AI(人工知能)やIoT(様々なモノがインターネットと繋がり便利になる)、ICT(情報通信技術)などを活用した学習環境の整備に努めます。	
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み			
			項	3	中学校費		根拠計画画		教育基本振興計画			
			目	2	教育振興費							
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の学習意欲の向上と学力の定着を図る。</li> <li>情報教育により情報化社会に対応した情報通信機器を活用できる力の習得や規範意識の向上を図る。</li> <li>中学校教育機器の充実</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報通信関連機器などの教具・教材を整備する。</li> <li>学校内で使用する教材備品の購入</li> </ul>
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
「国語の授業の内容はよく分かりますか」で分かると回答した児童生徒の割合	-	82.4%	♪

2.事業の実施結果等(Do)

		H30		H31			
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		46,390	43,127	72,320	231,320	67,376	24,249
特定財源	国費(情報通信寛容整備事業補助金 1/2)				49,155		
	県費( )						
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金 ほか)			25,450	74,250	1,400	1,400
一般財源		46,390	43,127	46,870	107,915	65,976	22,849
個票枝番	主な事業内容						
	中学校教育機器整備事業費	31,290	30,507	30,320	30,320	29,251	△ 1,256
◎ 1	教育系情報ネットワークのセキュリティ強化			25,500	25,500	22,274	22,274
◎ 2	ICTの活用(PCのタブレット化)			1,400	1,400	1,294	1,294
	電子黒板の導入						
	デジタル教科書の導入						
	教材費	15,100	12,620	15,100	15,100	14,557	1,937
	学校情報通信ネットワーク環境整備工事、1人1台タブレット化(繰越事業)				159,000	0	

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		78,600
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
82,682	82,000	78,600	6,280	
	300	300	△ 25,150	
82,682	81,700	78,300	31,430	
査定額	説明			
25,930				
11,810				
11,210				
※				
※				
15,100				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育用PCを活用した授業の実施</li> <li>情報モラル等の情報教育の充実</li> <li>セキュリティの強化 12校</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>文部科学省の目指すICT教育環境の整備基準を参考に、生徒の授業の充実につながる環境整備の高山市学校情報化計画を策定した。</li> <li>情報セキュリティポリシーを各校に周知し、遵守するよう管理職への指導を行った。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>高山市学校情報化計画に基づき、情報通信関連機器の環境を整える。</li> </ul> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育系情報ネットワークのサーバーを校務系、校務外部系、学習系に分離し、セキュリティの向上を図った。</li> <li>教育系情報ネットワークのセキュリティ強化に伴い、教職員(管理職、情報主任)へのセキュリティに関わる研修を行った。</li> <li>教育系サーバーのセキュリティの強化 12校</li> <li>PC教室のデスクトップPC172台を2in1のタブレット型PCへ更新し配置した。</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育系サーバーのセキュリティ強化により、学校に関わる個人情報等の漏洩を防ぐ環境を整えることができた。</li> <li>情報セキュリティポリシーを各校に周知し、遵守するよう管理職への指導を行ったことにより、情報セキュリティに対する意識向上が図られた。</li> <li>普通教室等にタブレット型PCを持ち運び、授業に活用することができるようになり、生徒の学習の充実につながった。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>電子黒板の全学級配置、デジタル教科書の全学級配置をすすめる。</li> <li>GIGAスクール構想、高山市学校情報化計画に基づいた1人1台端末の配置をすすめる。</li> </ul> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校教材に必要な経費を計上</li> <li>教育系ICT機器等の整備に必要な経費を計上</li> </ul>
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>財務部査定のとおりに</li> <li>校内LAN整備を平成31年度3月補正予算に前倒し計上したため減額</li> </ul>
--------------	--

主要事業個票(平成31年度決算)

事業名	93220 中学校教育機器整備事業費	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input checked="" type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	教育委員会事務局 学校教育課
枝番・内容	1 教育系情報ネットワークのセキュリティ強化		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	9	教育費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		3	中学校費	内線	2358	
		<input type="checkbox"/>		目		2	教育振興費	作成年月	R2.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・校務情報の安全性・機密性の向上を図る。	概要	・各校に設置しあるサーバーを市役所本庁舎に集約する。 ・教員と生徒のネットワークを分離する。
----	----------------------	----	---

[参考] H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		0

[参考] H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	25,500
主な経費	・ネットワーク構築費 ・機器リース料	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	25,500
	繰越	
	補正等	
	最終	25,500
決算額		22,274
対前年度増減額(決算)		22,274

R2当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	11,810
主な経費	・機器リース料	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育系サーバーを市役所本庁舎に集約</li> <li>・学校のネットワークを教員(外部・内部)、生徒に三層化</li> </ul>	
<p>[スケジュール]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6月 入札</li> <li>・3月 サーバの強靱化に伴う運用</li> </ul>	

事業実績・評価等	
<p>[事業実績]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育系情報ネットワークのサーバーを校務系、校務外部系、学習系に分離し、セキュリティ向上を図った。</li> <li>・教育系情報ネットワークのセキュリティ強化に伴い、教職員(管理職、情報主任)へのセキュリティに関わる研修を行った。</li> <li>・教育系サーバーのセキュリティの強化 12校</li> </ul> <p>[評価等]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校に関わる個人情報等の漏洩を防ぐ環境を整えることができた。</li> <li>・情報セキュリティポリシーを各校に周知し、遵守するよう管理職への指導を行ったことにより、情報セキュリティに対する意識向上が図られた。</li> </ul>	
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育系サーバーリース料</li> </ul>	
<p>[スケジュール]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通年 リース</li> </ul>	



## 主要事業個票(平成31年度決算)

事業名	93220 中学校教育機器整備事業費	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input checked="" type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	教育委員会事務局 学校教育課
枝番・内容	2 ICTの活用(PCのタブレット化)		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	9	教育費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		3	中学校費	内線	2358	
		<input type="checkbox"/>		目		2	教育振興費	作成年月	R2.8	

## 事業の目的・概要(Plan)

目的	・情報教育により情報化社会に対応した情報通信機器を活用できる力の習得や、規範意識の向上を図る。	概要	・PC教室のデスクトップPCをタブレット化する。
----	---	----	--------------------------

## 【参考】H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		0

## 【参考】H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	1,400
主な経費	・機器リース料	
対前年度増減額(当初予算)		1,400

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

## H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	1,400
	繰越	
	補正等	
	最終	1,400
決算額		1,294
対前年度増減額(決算)		1,294

## R2当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	11,210
主な経費	・機器リース料	
対前年度増減額(当初予算)		9,810

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・PC教室のデスクトップPCのタブレット化 ※段階的に整備	
[スケジュール] ・H32.1月 タブレットPC導入 ※更新を迎えるパソコンから順次更新	

事業実績・評価等	
[事業実績] ・PC教室のデスクトップPC172台を2in1のタブレット型PCへ更新し配置した。  [評価等] ・普通教室等にタブレット型PCを持ち運び、授業に活用することができるようになり、生徒の学習の充実につながった。	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・PC教室のタブレット型PCリース料	
[スケジュール] ・通年 リース	

事業シート(平成31年度決算)

事業名	93230 中学校図書教育推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み	
			項	3	中学校費		根拠計画		教育基本振興計画	
			目	2	教育振興費					
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全中学校の図書館の蔵書について文部科学省基準を上回る図書内容を整備し、分野別でも基準を満たす。</li> <li>・読書に親しめる環境づくりを進めるとともに、学習・情報センターとして活用できる学校図書館にする。</li> <li>・新たに子どもの居場所づくりの場所としての空間づくりを進める。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校図書館の管理・運営を行う。</li> <li>・分野ごとにバランスの取れた選書による図書購入を行う。</li> </ul>
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	36,960	36,867	37,180	37,180	36,972	105	
特定財源							
国費( )							
県費( )							
その他( 飛騨高山ふるさと基金繰入金 )	5,000	5,700	1,300	1,300	1,300	△ 4,400	
一般財源	31,960	31,167	35,880	35,880	35,672	4,505	
個票枝番	主な事業内容						
	図書館指導員の配置	22,800	22,721	23,000	23,000	22,822	101
	中学校図書教育推進事業費	360	359	380	380	363	4
	図書購入費	13,800	13,787	13,800	13,800	13,787	0

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額		37,480
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
35,372	37,480	37,480	300	
	300	300	△ 1,000	
35,372	37,180	37,180	1,300	
査定額	説明			
23,300				
380				
13,800				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館指導員の全校配置</li> <li>・中学校図書購入冊数 6,785冊</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習センター・情報センターとして学校図書館が機能していくように、教科と図書館を使った調べる学習との連携を図り、生徒により必要な蔵書の充実を図った。</li> <li>・図書館指導員の全校配置により、学習センター・情報センターの機能が高まった。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習、情報センターとして活用できる学校図書館となるよう、また、子どもの居場所づくりのために学校図書館の効果的な活用についての研修、実践を強化する。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館指導員の全校配置</li> <li>・中学校図書購入冊数 6,752冊</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館指導員の全校配置により、図書館を使った調べる学習など学習センター・情報センターの機能が高まった。</li> <li>・年度末の新型コロナウイルス感染症拡大防止ため臨時休業では、図書館での貸し出しを業務を行い、児童生徒の休業中の生活のサポートを行った。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習、情報センターとして活用できる学校図書館となるよう、また、子どもの居場所づくりのために学校図書館の効果的な活用についての研修、実践を強化する。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・学校図書館の図書更新等に必要な経費を計上
---------------------	-----------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成31年度決算)

事業名	93240 中学校要保護及び準要保護等生徒援助事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	3	中学校費		根拠計画		教育基本振興計画	
			目	2	教育振興費					
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経済的理由のため就学困難と認められる生徒の就学を援助する。</li> <li>・特別支援学級等に在籍する生徒の就学を奨励する。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の収入等に応じて、必要な学用品費等や学校給食費の全部または一部を援助する。</li> </ul>
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31			増減 (b)-(a)
	最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)		
	33,200	19,767	23,200	23,200	17,977	△ 1,790	
特定財源							
国費 ( 特別支援教育就学奨励費 1/2 )	2,100	1,347	2,100	2,100	1,294	△ 53	
県費 ( 岐阜県清流の国ぎふ推進補助金 1/2 )					170	170	
その他( )							
一般財源	31,100	18,420	21,100	21,100	16,513	△ 1,907	
個票枝番	主な事業内容						
	要保護及び準要保護生徒就学援助費	20,000	10,908	14,000	14,000	11,781	873
	要保護及び準要保護生徒給食費	9,000	6,249	5,000	5,000	3,685	△ 2,564
	特別支援教育就学奨励費	4,200	2,610	4,200	4,200	2,510	△ 100

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額		21,500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)	
22,000	21,500	21,500	△ 1,700	
2,250	2,250	2,250	150	
19,750	19,250	19,250	△ 1,850	
査定額	説明			
13,000				
4,000				
4,500				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要保護・準要保護等生徒援助費 184人</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の学用品の一部や給食費の実費などを支給し、児童扶養手当などによる支援と併せて安心して就学できる環境を整えた。</li> <li>・新入学用品費等について入学前の支給を実施し、保護者の負担軽減を図ることができた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国の制度改正の動向等を把握しながら、必要な援助、学校給食費の全部または一部を支給する。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要保護・準要保護等生徒援助費 198人</li> <li>・卒業アルバム代等の支援項目を追加し、支給内容の充実を図った。</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の学用品の一部や給食費の実費などを支給し、児童扶養手当などによる支援と併せて安心して就学できる環境を整えた。</li> <li>・新入学用品費等の入学前の支給や、新型コロナウイルス感染症対策のための休校期間中の給食費に代わる支援を実施し、保護者負担の軽減を図ることができた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国の制度改正の動向等を把握しながら、必要な援助、学校給食費の全部または一部を支給する。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経済的理由のため就学困難な学齢生徒の学用品費等に必要な経費を計上</li> </ul>
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・積算内容を精査</li> </ul>
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・財務部査定のとおりに</li> </ul>

事業シート(平成31年度決算)

事業名	93260 中学校郷土教育推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	・児童・生徒の一人ひとりの「個性・能力・創造性」を育むとともに、国際化に対応できる教育、地域や地場産業を学び・体験する教育(郷土への誇り・愛着の醸成)などを充実します。
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み		
			項	3	中学校費		根拠計画		教育基本振興計画		
			目	2	教育振興費						
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>各学校、地域の特色を活かした学校経営を行い、豊かな教育環境を創出する。</li> <li>地域の方々から、総合的な学習の時間・クラブ活動・進路講話・外国語指導等を受け、豊かな学習活動を展開しながら、様々な方面の事柄に興味関心を持たせ、生きる力の礎を築く。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>各学校における特色ある学校経営を支援する。</li> <li>各学校で、その地域の特色ある講師や、生徒が興味関心をもてる講師を選定し、様々な学習活動を行う。</li> </ul>
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
今住んでいる地域の行事に参加している生徒の割合	71.2%	74.7%	100%
将来の夢や目標を持っている生徒の割合	74.1%	69.3%	100%
「学校・家庭・地域が連携した生徒の教育環境が整っている」と感じている市民の割合	66.6%	63.7%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

		H30		H31		(千円)	
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		5,730	5,414	5,730	5,730	5,275	△ 139
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他( )						
一般財源		5,730	5,414	5,730	5,730	5,275	△ 139
個票枝番	主な事業内容						
	特色ある学校経営の推進	3,200	3,200	3,200	3,200	3,200	0
	子どもの個性・能力・創造性を伸ばすキャリア教育の推進	200	147	200	200	100	△ 47
	外部講師活用事業	1,800	1,738	1,800	1,800	1,618	△ 120

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		5,610
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
5,598	5,610	5,610	△ 120	
5,598	5,610	5,610	△ 120	
査定額	説明			
3,200	特色ある学校経営推進協議会補助金			
200				
1,800				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>12校で述べ61人の講師を活用 869時間</li> <li>EST未来塾(プログラミング講座)の開催 1回</li> <li>特色ある学校経営推進事業 均等交付事業 12校で12件実施、認定交付事業 11校で7件実施</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>各校に均等に交付された補助金を利用して、特色ある教育活動を展開し、郷土を知り、郷土に愛着を感じる活動を行うことで、主体的で深い学びを推進する機会を設けることが出来た。</li> <li>EST未来塾では、プログラミング講座を通して、子どもたちの課題解決するための力を育み、主体的に考え・行動できる人材育成を目指して実施することが出来た。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>特色ある教育活動は、生徒に生きる力を育むとともに郷土教育の推進や地域との連携に成果をあげており、なくてはならない貴重な事業である。各校で特色ある活動を企画したり、地域の活性化につなげたりして工夫し、一層の推進を図る。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>12校で延べ98名の講師を活用 805時間</li> <li>EST未来塾(プログラミング講座)の開催 1日(H30年度、午前、午後で開催していたものを終日に変更)</li> <li>特色ある学校経営推進事業 均等交付事業 12校で12件実施、認定交付事業 7校で9件実施</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>芸能、スポーツ等の専門的な分野に長けた講師による授業で、生徒が普段はできない学びができ、知識や技能の向上につながった。</li> <li>EST未来塾では、プログラミング講座を通して、子どもたちの課題を解決するための力を育み、主体的に考え・行動できる人材育成を目指して実施することが出来た。</li> <li>各校に均等に交付された補助金を利用して、特色ある教育活動を展開し、郷土を知り、郷土に愛着を感じる活動を行うことで、主体的で深い学びを推進する機会を設けることが出来た。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>特色ある教育活動は、生徒に生きる力を育むとともに郷土教育の推進や地域との連携に成果をあげており、なくてはならない貴重な事業である。各校で特色ある活動を企画したり、地域の活性化につなげたりして工夫し、一層の推進を図る。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>各学校の特色ある学校経営を支援するために必要な経費を計上</li> </ul>
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成31年度決算)

事業名	93290 中学校部活動支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	・義務教育における給食費の軽減やクラブ活動遠征費などの学校生活に関わる費用への支援を行います。
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み		
			項	3	中学校費		根拠計画		教育基本振興計画		
			目	2	教育振興費						
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・部活動大会派遣等に要する経費の助成により、生徒の心身の健全育成を図る。	概要	・部活動やクラブにおいて各種大会へ派遣される生徒、教員等の経費の1/2を補助する。
----	--------------------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H30		H31			(千円)
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		9,950	8,137	19,150	19,150	11,278	3,141
特定財源	国費( )						
	県費(部活動指導員配置事業費 2/3)			4,800	4,800	1,766	1,766
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)			100	100	100	100
一般財源		9,950	8,137	14,250	14,250	9,412	1,275
個票枝番	主な事業内容						
	中学校部活動に対する支援	1,950	1,725	1,950	1,950	1,725	0
◎ 1	部活動指導員の配置			7,200	7,200	2,713	2,713
◎ 2	各種大会派遣に対する支援	8,000	6,412	10,000	10,000	6,840	428

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		11,800
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
11,800	11,800	11,800	△ 7,350	
11,800	11,800	11,800	△ 2,450	
査定額	説明			
1,800				
-	R2より人件費に計上			
10,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種大会派遣補助金</li> <li>県大会出場 57件</li> <li>東海大会出場 18件</li> <li>全国大会出場 12件</li> </ul>
評価等	・部活動に対して、公平かつ効果的な支援ができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部活動及びクラブ活動に対して、公平かつ効果的な支援をする。</li> <li>・部活動指導員を有効に活用する。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>部活動指導員配置促進事業</li> <li>8名の部活動指導員を6校の中学校に配置</li> <li>8名の指導員で1,659時間の指導(一人あたり207時間)</li> <li>指導員配置の部活動顧問の時間外勤務が1,570.5時間削減(一人あたり98時間)</li> <li>各種大会派遣補助金</li> <li>県大会出場 50件</li> <li>東海大会出場 19件</li> <li>全国大会出場 15件</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部活動指導員配置によってより専門的な指導が可能となり、部活動指導の充実が図られた。</li> <li>また、顧問の時間外勤務の負担軽減につながった。</li> <li>・部活動に対して、一律15,000円の公平かつ効果的な支援が出来た。</li> <li>・部活動だけでなくクラブ活動に対し、大会遠征にかかる保護者負担の軽減を図ることができた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部活動に対して、公平かつ効果的な支援をする。</li> <li>・部活動指導員を有効に活用する。</li> <li>・部活動及びクラブ活動に対する大会派遣の支援を行う。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・部活動及びクラブ活動の大会派遣等に対する助成に必要な経費を計上
---------------------	----------------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

## 主要事業個票(平成31年度決算)

事業名	93290 中学校部活動支援事業費	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input checked="" type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	教育委員会事務局 学校教育課
枝番・内容	1 部活動指導員の配置		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	9	教育費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		3	中学校費	内線	2358	
		<input type="checkbox"/>		目		2	教育振興費	作成年月	R2.8	

## 事業の目的・概要(Plan)

目的	・部活動指導に係る教職員の負担軽減を図る。	概要	・部活動指導員を配置する。
----	-----------------------	----	---------------

## 【参考】H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

## 【参考】H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	7,200
主な経費	・部活動指導員賃金	
対前年度増減額(当初予算)		7,200

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

## H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	7,200
	繰越	
	補正等	
	最終	7,200
決算額		2,533
対前年度増減額(決算)		2,533

## R2当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・部活動指導員の配置 12人	
[スケジュール] ・通年 部活動指導	

事業実績・評価等	
[事業実績] ○部活動指導員配置促進事業 ・8名の部活動指導員を6校の中学校に配置。 ・8名の指導員で年間1,659時間の指導。(一人あたり207時間) ・部活動指導員を配置した部活動顧問の時間外勤務は1,570.5時間削減(一人あたり98時間削減)	
[評価等] ・部活動指導員配置によって、生徒たちがより専門的な指導を受けることが可能となり、部活動指導の充実が図れた。 ・部活動指導員の指導を経験の浅い顧問が間近で見ること、部活動指導の経験値を積むことができた。 ・部活動指導員の配置により、顧問の時間外勤務の負担軽減につながった。	
次年度以降の考え方(担当課)	・部活動指導員配置を有効に活用し、部活動指導の充実と顧問の負担軽減につなげる。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

## 主要事業個票(平成31年度決算)

事業名	93290 中学校部活動支援事業費	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	教育委員会事務局 学校教育課
枝番・内容	2 各種大会派遣に対する支援		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input checked="" type="checkbox"/> H31拡充		款	9	教育費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		3	中学校費	内線	2358	
		<input type="checkbox"/>		目		2	教育振興費	作成年月	R2.8	

## 事業の目的・概要(Plan)

目的	・部活動大会派遣等に要する経費の助成により、生徒の心身の健全育成を図る。	概要	・部活動やクラブにおいて各種大会へ派遣される生徒、教員等の経費の1/2を補助する。
----	--------------------------------------	----	---

## 【参考】H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	8,000
	繰越	
	補正等	
	最終	8,000
決算額		6,412
対前年度増減額(決算)		1,588

## 【参考】H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	10,000
主な経費	・中学校部活動の各種大会派遣補助	
対前年度増減額(当初予算)		2,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

## H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	10,000
	繰越	
	補正等	
	最終	10,000
決算額		6,840
対前年度増減額(決算)		428

## R2当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	10,000
主な経費	・中学校部活動の各種大会派遣補助	
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
<p>[事業実績]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各種大会派遣補助金 <ul style="list-style-type: none"> <li>県大会出場 57件</li> <li>東海大会出場 18件</li> <li>全国大会出場 12件</li> </ul> </li> </ul> <p>[評価等]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>部活動に対して、公平かつ効果的な支援ができた。</li> </ul>	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善</li> <li><input type="checkbox"/> 拡大</li> <li><input type="checkbox"/> 縮小</li> <li><input type="checkbox"/> 廃止検討</li> <li><input type="checkbox"/> H30完了</li> <li><input type="checkbox"/> H31完了予定</li> </ul>

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>部活動やクラブ活動において各種大会へ派遣される生徒、教員等の経費の1/2を補助する。</li> </ul> <p>&lt;対象拡大&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>現行の補助対象に加え、クラブ活動においても地区予選を経て全国大会まで通ずる大会であれば補助対象とする。</li> </ul>	
[スケジュール]	
・通年 大会派遣補助	

事業実績・評価等	
<p>[事業実績]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各種大会派遣補助金 <ul style="list-style-type: none"> <li>県大会出場 50件</li> <li>東海大会出場 19件</li> <li>全国大会出場 15件</li> </ul> </li> </ul> <p>[評価等]</p> <p>平成31年度よりクラブ活動も補助対象とし、各種大会派遣にかかる保護者の負担軽減を図ることができた。</p> <p>クラブ活動への助成 2件</p>	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラブ活動への補助について引き続き周知を図る。</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善</li> <li><input type="checkbox"/> 拡大</li> <li><input type="checkbox"/> 縮小</li> <li><input type="checkbox"/> 廃止検討</li> <li><input type="checkbox"/> H31完了</li> <li><input type="checkbox"/> R2完了予定</li> </ul>

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>部活動やクラブ活動において各種大会へ派遣される生徒、教員等の経費の1/2を補助する。</li> </ul>	
[スケジュール]	
・通年 大会派遣補助	